みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：京丹後市

プロジェクト名	学びのミュージアム推進プロジェクト	実施期間	H23～H26	テーマ	少子・高齢化	新規・継続の区分	継続
地域における現状、課題及び住民ニーズ	<p>本市においては、少子・高齢化が急速に進み、地域のつながりが希薄化しつつある。今後もこの傾向は進んでいくことが予想される中で、学校・家庭・地域のつながりを深めることが重要な課題となっている。若い世代が人生や子育てに対する夢や喜びを得ることができるよう子育て環境と支援体制の充実に努めるとともに、次代を担う子どもたちが健やかに育つよう学校教育の充実に努める必要がある。</p> <p>また、日本海側屈指の史跡群や貴重な出土品を有する本市において、古代から歴史と文化を再認識するとともに、これらを地域資源として活用する必要がある。</p> <p>地域住民においても自治会、NPO等を通じ、子育てや教育、歴史文化に関する取り組みが活発に行われており、住民ニーズは高い。</p>						
プロジェクトの目的及び概要	<p>市域全域を、子どもからお年寄りまでの「学び」のミュージアムと位置付け、学校・家庭・地域が連携した子育てと生涯学習の環境を築くとともに、地域資源である丹後の歴史文化、ものづくりの伝統や技術などを学び、生涯にわたって市民がいきいきと成長できる生涯学習都市の実現を目的とする。</p>						
	総事業費（千円）	486,515	本年度事業費（千円）	111,091	交付金額（千円）	20,000	
プロジェクトを構成する事業の平成24年度事業実績(出来高数値等)							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要		主な実績（出来高数値等）		
市町村 実施事業	次世代育成支援対策事業	交付対象事業	子育て応援ハンドブックや病院へ行く前に（よくあるこどもの症状）などの冊子を作成し、子育て不安に対する軽減を図る。		子育て応援ハンドブックや病院へ行く前に等の冊子を作成し、子育て不安に対する軽減を図った。		
	学校再配置推進事業	交付対象事業	学校再配置基本計画に基づき、学校づくり準備協議会を設置し、学校再配置による新しい学校づくりに向けた取り組みを推進する。		学校再配置に向け、田村小学校、神野小学校及び三津小学校の交流学习を行った。また、拠点校となる田村小学校の校旗を新調するとともに、閉校式典を実施した。		
	就学支援・教育相談事業	交付対象事業	学校と家庭が連携して不登校の解消に取り組むため不登校対策支援員を配置するとともに、専門の相談員による教育相談を実施する。		不登校対策室『絆』を設置し、不登校対策支援員による教育相談を実施した。また、臨床心理士による教育相談事業を実施した。		
	学校教育連携推進事業	交付対象事業	学校教育改革構想の実現に向け、教職員の実践的指導力の向上を図るとともに、学校間・校種間の学び合いの活動を実施する。		学校教育改革構想の実現に向け、学校間・校種間での合同行事など、多様な交流活動を実施するとともに、教職員の実践的指導力の向上を図るため教職員全員研修会を実施した。		
	小中一貫教育推進事業	交付対象事業	小中一貫教育研究推進協議会、学校教育連携専門部会を設置するとともに、モデル校による一貫性や系統性のある連携教育を実践する。		小中一貫教育推進協議会及び学校教育連携専門部会を設置し、学校教育改革構想を策定し、小中一貫教育推進基本計画（案）をとりまとめた。またモデル校2校による連携教育を実践した。		
	小学校スクールサポーター等設置事業	交付対象事業	児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努めるためスクールサポーターを設置する。		スクールサポーター31人を設置し、児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努めた。		
	中学校スクールサポーター等設置事業	交付対象事業	生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努めるためスクールサポーターを設置する。		スクールサポーター15人を設置し、生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努めた。		
	幼稚園スクールサポーター等設置事業	交付対象事業	園児一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努めるためスクールサポーターを設置する。		スクールサポーター15人を設置し、園児一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細かな指導に努めた。		
	美術作品収蔵事業	交付対象事業	京丹後市出身の画家からの寄贈美術作品を大宮ふれあい工房に展示するため収納棚等を設置する。		京丹後市出身の画家上前智祐氏からの寄贈美術作品を大宮ふれあい工房に展示するため収納棚等を設置した。		
	スポーツ推進委員活動事業	交付対象事業	地域住民に対してスポーツの実技指導やその他スポーツに関する助言を行うスポーツ推進員を設置して各種スポーツ事業を実施する。		地域住民に対してスポーツの実技指導やその他スポーツに関する助言を行うスポーツ推進員（57人）を設置して各種スポーツ事業を実施した。		

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：京丹後市

市町村 実施事業	ファミリーサポートセンター事業	関連事業	育児の援助をしたい人と受けたい人が会員となって地域ぐるみで子育てを支援する。（生後2か月から小学3年生まで）	育児の援助をしたい人と受けたい人が会員となって地域ぐるみで子育てを支援した。（会員数125人、活動延件数164件）
	放課後児童クラブ事業	関連事業	保護者の就労等により、学校の放課後、長期休業期間及び土曜日に家庭保育に欠ける小学1年生から4年生までを保育する。	保護者の就労等により、学校の放課後、長期休業期間及び土曜日に家庭保育に欠ける小学生1年から4年生までを保育した。（実施箇所11か所、対象児童数337人）
	子育て支援センター事業	関連事業	在宅で子育てをしている保護者や児童等に対し相談指導を行うとともに、各種子育てに係る情報の提供、援助を行う。	在宅で子育てをしている保護者や児童等に対し相談指導を行うとともに、各種子育てに係る情報の提供、援助を行った。（実施箇所7か所、利用児童数延べ11,899人）
	家庭教育事業	関連事業	子育て支援ボランティア養成講座の修了者などで組織する「家庭教育支援チーム」によりきめ細かな子育て支援を実施する。	子育て支援ボランティア養成講座の修了者などで組織する「家庭教育支援チーム」によりきめ細かな子育て支援を実施した。
	小学校施設耐震補強事業	関連事業	学校耐震化計画に基づき、耐震補強工事等を実施する。（大宮第三、吉野、田村）	学校耐震化計画に基づき、耐震補強工事等を実施した。（大宮第三、吉野、田村）
	中学校施設耐震補強事業	関連事業	学校耐震化計画に基づき、耐震補強工事等を実施する。（間人）	学校耐震化計画に基づき、間人中学校の耐震補強工事等を実施した。
	佐濃小学校仮設校舎設置事業	関連事業	耐震補強工事が不可能と判定された校舎棟について、代替施設として仮設校舎を設置する。	耐震補強工事が不可能と判定された佐濃小学校の校舎棟について、代替施設として仮設校舎を設置した。
	小学校給食調理室空調整備事業	関連事業	食の安全を確保するため、給食調理室に空調設備を設置する。（峰山、吉原、五箇、新山、丹波、長岡、大宮第二、吉野、鳥取、久美浜、神野）	食の安全を確保するため、給食調理室に空調設備を設置した。（峰山、吉原、五箇、新山、丹波、長岡、大宮第二、吉野、鳥取、久美浜、神野）
	スクールガード・リーダー設置事業	関連事業	警察官OBなど防犯の専門家をスクールガード・リーダーとして配置し、子どもの登下校時等の安全確保を行う。	警察官OBなど防犯の専門家をスクールガード・リーダーとして5人配置し、子どもの登下校時の安全確保に努めた。
	成人教育事業	関連事業	わくわく講座やIT講習会などを開催し、市民の生涯学習を支援する。	わくわく講座やIT講習会などを開催し、市民の生涯学習を支援した。
	各地域公民館事業	関連事業	各地域の特性を生かした各種教室及び講座を開催する。	各地域の特性を生かした各種教室及び講座を開催した。
	京丹後史博士育成事業	関連事業	本市の歴史や文化財に関するスペシャリストを育成するために、京丹後史博士育成講座を開催する。	本市の歴史や文化財に関するスペシャリストを育成するために、京丹後史博士育成講座を開催した。
	文化財セミナー開催事業	関連事業	京丹後市の歴史や文化財に関する市民講座、講演会を開催する。	京丹後市の歴史や文化財に関する文化財セミナーを4回開催した。
住民協 働事業	地域子ども教室活動補助金	交付対象事業	地域の中に子どもたちの居場所を確保し、地域全体で子どもを守り育てる活動を支援する。	地域の中に子どもたちの居場所を確保し、地域全体で子どもを守り育てる活動を支援した。（6教室）
	大宮町体育大会開催事業	交付対象事業	誰もが楽しく気軽にスポーツができる環境づくりを行うため、地域の特性を生かしたスポーツ大会を開催する。	誰もが楽しく気軽にスポーツができる環境づくりを行うため、地域の特性を生かしたスポーツ大会を開催した。
	くみはま杯レーシング大会開催事業	交付対象事業	誰もが楽しく気軽にスポーツができる環境づくりを行うため、地域の特性を生かしたスポーツ大会を開催する。	誰もが楽しく気軽にスポーツができる環境づくりを行うため、地域の特性を生かしたスポーツ大会を開催した。
	久美浜湾一周駅伝競走大会開催事業	交付対象事業	誰もが楽しく気軽にスポーツができる環境づくりを行うため、地域の特性を生かしたスポーツ大会を開催する。	誰もが楽しく気軽にスポーツができる環境づくりを行うため、地域の特性を生かしたスポーツ大会を開催した。
	地域スポーツ振興事業補助金	交付対象事業	誰もが楽しく気軽にスポーツができる環境づくりを行うため、地域の特性を生かしたスポーツ大会を開催する。	誰もが楽しく気軽にスポーツができる環境づくりを行うため、地域の特性を生かしたスポーツ大会を開催した。
	青少年スポーツ教室事業	交付対象事業	指導者や各種体育団体等の協力を得て、地域で定期的に活動を行っている青少年スポーツ教室を支援する	青少年の体力向上、健全育成を図るための青少年スポーツ教室を支援した。
	子ども安心にこここカーと地域見守り隊	関連事業	児童生徒の登下校時の見守り活動。21台のニコニコカーによる巡回やボランティアによる地域見守りを実施する。	児童生徒の登下校時にニコニコカーによる巡回やボランティアによる地域見守り活動を行った。

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：京丹後市

住民協働事業	市民総合体育大会開催補助金	関連事業	スポーツ振興とスポーツを通じた市民交流の場として開催される市民総合体育大会を支援する。	スポーツ振興とスポーツを通じた市民交流の場として開催される市民総合体育大会を支援した。	
	青少年スポーツ教室事業	関連事業	スポーツを通じた青少年の体力向上、健全育成を図るための青少年スポーツ教室を支援する。	青少年の体力向上、健全育成を図るための青少年スポーツ教室を支援した。	
	小町ろまん「短歌大会」開催事業	関連事業	京都府丹後文化会館等において、小町ろまん「短歌大会」を開催する。	京都府丹後文化会館等において、小町ろまん「短歌大会」を開催した。	
	郷土芸能保全事業	関連事業	地域の貴重な文化財である郷土芸能を継承する団体を支援する。	地域の貴重な文化財である郷土芸能を継承する団体を支援した。	
住民が取り組む事業	人材養成プログラムの実施及び地域の文化振興事業	関連事業	地域での本格的な音楽普及を行うため、地域小学校等と連携した各種講座を開催する。		
	地域住民に対する健康・スポーツ推進事業	関連事業	総合型地域スポーツクラブの活動として、各種健康教室を行う。		
	野外フェスティバル事業	関連事業	音楽イベントを開催し、丹後地域の音楽文化の向上を図る。		
	のびのび子育てサポート活動事業	関連事業	クッキング教室や子供映画会などを開催する。		
	元気塾ひとり親家庭との交流事業	関連事業	ひとり親家族を対象に、短時間で簡単に作れる家庭料理講習会を開催する。		
成果指標①	成果指標の目標数値	地域子ども教室数 H22 7教室→H26 12教室		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	地域子ども教室数 6教室
	成果指標の達成状況	△	(左の理由) 少子化及び地域活動の減少による。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標②	成果指標の目標数値	ファミリーサポートセンター会員数及び利用回数 H22 126人、延べ230件→H26 増加		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	会員数 125人、利用回数延べ 164件
	成果指標の達成状況	△	(左の理由) 少子化による。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標③	成果指標の目標数値	放課後児童クラブ児童数（平均） H22 358人→H26 増加		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	平均児童数 337人
	成果指標の達成状況	△	(左の理由) 家庭保育に欠ける児童数の減少による。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：京丹後市

成果指標 ④	成果指標の目標数値	子育て支援センター利用者数 H22 10,302人 → H26 増加		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	利用者数 11,899人
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	事業内容の周知、実施箇所の増設による。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ⑤	成果指標の目標数値	多様なニーズに対応するサービスの充実をめざす		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	
	成果指標の達成状況	－	(左の理由)		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ⑥	成果指標の目標数値	不登校児童生徒の解消をめざす		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	
	成果指標の達成状況	－	(左の理由)		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ⑦	成果指標の目標数値	小中学校数 H23 39校 → H26 27校		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	小中学校数 38校
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	学校再配置の推進による。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)
成果指標 ⑧	成果指標の目標数値	小中一貫教育実施中学校数 H22 0校 → H26 5校 (全7校)		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	小中一貫教育実施中学校数 0校
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	調査研究段階であり、モデル校2校での連携教育の実践、諸課題の収集を行っている。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：京丹後市

成果指標 ⑨	成果指標の目標数値	スクールサポーター対象者充足率 H22 100% → H26 現状維持		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	充足率 100%	
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、きめ細かな指導、良質な教育環境を提供する必要があるため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)	
成果指標 ⑩	成果指標の目標数値	高齢者大学参加者数 H22 300人 → H26 450人		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	高齢者大学参加者数 581人	
	成果指標の達成状況	◎	(左の理由)	高齢化社会に伴い生涯学習、社会参加を望む高齢者が増加しているため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)	
成果指標 ⑪	成果指標の目標数値	スポーツ実施率（成人） H17 24.8% → H26 50.0%（週1回）		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)	スポーツ実施率 30.9%	
	成果指標の達成状況	○	(左の理由)	生涯スポーツの普及や競技スポーツの普及のため。		
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)	
成果指標 ⑫	成果指標の目標数値	社会教育事業への参加者の増加をめざす		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)		
	成果指標の達成状況	-	(左の理由)			
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)	
成果指標 ⑬	成果指標の目標数値	スポーツ大会等への参加者の増加をめざす		成果指標の実績値 (平成25年3月31日時点)		
	成果指標の達成状況	-	(左の理由)			
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)		(時期)	

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成24年度分）

団体名：京丹後市

成果指標 ⑭	成果指標の目標数値	京丹後市史刊行数 H22 資料編3冊 → H26 本文編2冊、資料編12冊（完了）		成果指標の実績値 （平成25年3月31日時点）	本文編1冊、資料編8冊
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	市史編纂作業が順調に進んでいるため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
成果指標 ⑮	成果指標の目標数値	京丹後史博士修了者数 H22 34人 → H26 100人		成果指標の実績値 （平成25年3月31日時点）	43人
	成果指標の達成状況	○	（左の理由）	京丹後市史に関心の高い市民が多いため。	
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		（理由）		（時期）
本年度の事業実績が 成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果 を記載すること	<p>学校・家庭・地域が連携した子育てと生涯学習の環境を築くとともに、地域資源である丹後の歴史文化、ものづくりの伝統や技術などを学び、生涯にわたって市民がいきいきと成長できる生涯学習都市の実現に寄与した。</p> <p>※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方策についても記載すること。</p>				
本プロジェクトに 対する自己評価	関連事業との連携効果	子育て支援センターの運営により、子育てハンドブックなどの紙面での支援だけでなく、対話による相談指導・情報提供などの支援を行うことができた。			
	住民の自治意識を高める成果	スクールガード・リーダーや子ども安心にこここカー、地域見守り隊の活動により自治意識を高めることができた。			
	行財政改革に資する成果	保育所、学校施設の再編により施設運営に係るランニングコストの軽減を図ることができた。			
	その他の成果	<p>学校教育においては、児童・生徒の不安を和らげ、心にゆとりを持てる手助けを行うなど、スクールサポーターと教職員が連携・協力し、学習に集中できる環境を整えることができた。また、不登校対策室『絆』を設置し、不登校対策支援員と学校とが連携した児童・生徒指導や保護者への働きかけを強化できた。</p> <p>社会教育においては、高齢者大学など各種教室及び講座を開催することで生涯学習の充実を図るとともに、各種スポーツ大会を通じた市民相互の交流機会を確保した。また、市史編さんや文化財セミナーなどの開催により歴史を学び次世代に引き継ぐ郷土愛を培った。</p>			